



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月2日

上場会社名 ニッコンホールディングス株式会社
 コード番号 9072 URL <http://www.nikkon-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒岩 正勝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 森田 泰典
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-3541-5330

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	50,728	7.4	5,337	26.2	5,693	20.5	4,529	44.5
2019年3月期第1四半期	47,220	3.6	4,229	2.1	4,726	3.4	3,135	2.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 2,619百万円 (42.9%) 2019年3月期第1四半期 1,832百万円 (45.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	68.50	68.25
2019年3月期第1四半期	46.63	46.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	292,044	186,396	63.6
2019年3月期	294,213	186,900	63.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 185,834百万円 2019年3月期 186,338百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		32.00		35.00	67.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		35.00		35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	103,000	8.0	10,000	13.0	10,800	10.6	7,900	20.3	119.61
通期	208,000	5.2	20,500	2.4	22,100	0.4	15,400	4.3	233.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料) 8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	68,239,892 株	2019年3月期	68,239,892 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期1Q	2,266,339 株	2019年3月期	1,943,839 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	66,121,886 株	2019年3月期1Q	67,237,506 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や堅調な国内需要により緩やかな回復基調で推移しているものの、米中貿易摩擦を巡る緊張の高まりなどの影響により、先行きの不透明感が増しております。

物流業界におきましては、慢性的な人手不足に加え燃料価格の上昇などにより依然として厳しい経営環境が続いております。

当社グループはこのような経営環境のもと、積極的な設備投資や営業活動を行ってきた結果、売上高は前年同期比7.4%増の507億28百万円となりました。

営業利益につきましては、増収効果や業務の効率化などにより前年同期比26.2%増の53億37百万円となりました。

経常利益につきましては、営業利益の増加があったものの為替差損の発生などにより前年同期比20.5%増の56億93百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、投資有価証券売却益の計上などにより前年同期比44.5%増の45億29百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 運送事業

貨物取扱量の増加により、売上高は前年同期比7.3%増の238億54百万円となりました。営業利益は、燃料価格の上昇はあったものの、輸送効率の向上や減価償却費の減少などにより、前年同期比35.1%増の13億96百万円となりました。

② 倉庫事業

保管貨物量の増加により、売上高は前年同期比9.9%増の76億11百万円となりました。営業利益は、増収効果などにより、前年同期比22.4%増の18億51百万円となりました。

③ 梱包事業

業務量の増加により、売上高は前年同期比8.5%増の121億32百万円となりました。営業利益は、業務の効率化などにより、前年同期比22.5%増の9億35百万円となりました。

④ テスト事業

業務量の増加により、売上高は前年同期比5.0%増の56億20百万円となりました。営業利益は、増収効果や業務の効率化などにより前年同期比27.5%増の10億60百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は696億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億26百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が52億96百万円、その他のうちの仮払金が13億33百万円それぞれ増加した一方、有価証券が61億99百万円減少したことによるものであります。固定資産は2,224億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億95百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が36億98百万円減少した一方、有形固定資産が17億11百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は2,920億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億68百万円減少いたしました。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は515億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億7百万円増加いたしました。これは主に商業ペーパーが50億円、その他のうちの預り金が8億33百万円それぞれ増加した一方、その他のうちの未払金が21億39百万円、未払法人税等が21億19百万円、営業外電子記録債務が16億62百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は540億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億72百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が9億68百万円、繰延税金負債が7億10百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は1,056億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億65百万円減少いたしました。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,863億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億3百万円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が15億81百万円減少、自己株式が8億円増加した一方、利益剰余金が22億8百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は63.6%（前連結会計年度末は63.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因により記載の予想の数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,940	22,236
受取手形及び売掛金	33,389	32,529
電子記録債権	3,711	4,301
有価証券	10,276	4,077
商品及び製品	5	15
原材料及び貯蔵品	429	559
その他	4,663	5,925
貸倒引当金	△15	△17
流動資産合計	69,401	69,628
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	84,936	87,027
機械装置及び運搬具（純額）	8,540	8,615
工具、器具及び備品（純額）	1,422	1,504
土地	91,226	91,214
リース資産（純額）	262	236
建設仮勘定	3,921	3,423
有形固定資産合計	190,310	192,022
無形固定資産	1,937	1,876
投資その他の資産		
投資有価証券	23,542	19,844
長期貸付金	533	543
繰延税金資産	3,646	3,638
その他	4,942	4,590
貸倒引当金	△100	△99
投資その他の資産合計	32,563	28,516
固定資産合計	224,811	222,416
資産合計	294,213	292,044

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,330	11,006
電子記録債務	4,401	4,533
短期借入金	3,905	3,903
コマーシャルペーパー	—	5,000
リース債務	115	112
未払法人税等	3,927	1,808
賞与引当金	3,860	4,459
役員賞与引当金	196	50
設備関係支払手形	1,585	1,189
営業外電子記録債務	8,266	6,604
その他	13,868	12,898
流動負債合計	51,458	51,566
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	22,616	21,648
リース債務	172	147
繰延税金負債	5,332	4,621
退職給付に係る負債	5,699	5,630
役員退職慰労引当金	303	315
その他	1,728	1,717
固定負債合計	55,853	54,081
負債合計	107,312	105,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,316	11,316
資本剰余金	12,332	12,332
利益剰余金	158,372	160,581
自己株式	△4,767	△5,568
株主資本合計	177,253	178,661
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,291	8,710
為替換算調整勘定	△375	△770
退職給付に係る調整累計額	△831	△767
その他の包括利益累計額合計	9,084	7,172
新株予約権	354	354
非支配株主持分	208	207
純資産合計	186,900	186,396
負債純資産合計	294,213	292,044

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	47,220	50,728
売上原価	40,566	42,789
売上総利益	6,654	7,939
販売費及び一般管理費	2,424	2,602
営業利益	4,229	5,337
営業外収益		
受取利息	25	32
受取配当金	219	255
受取賃貸料	20	23
持分法による投資利益	151	95
為替差益	7	—
雑収入	136	126
営業外収益合計	561	532
営業外費用		
支払利息	41	47
為替差損	—	116
雑支出	23	12
営業外費用合計	64	175
経常利益	4,726	5,693
特別利益		
固定資産売却益	24	17
投資有価証券売却益	—	940
特別利益合計	24	958
特別損失		
固定資産売却損	1	8
固定資産除却損	21	2
減損損失	0	0
その他	—	0
特別損失合計	23	11
税金等調整前四半期純利益	4,727	6,641
法人税等	1,592	2,109
四半期純利益	3,135	4,531
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,135	4,529

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	3,135	4,531
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,560	△1,581
為替換算調整勘定	225	△390
退職給付に係る調整額	56	63
持分法適用会社に対する持分相当額	△23	△4
その他の包括利益合計	△1,302	△1,912
四半期包括利益	1,832	2,619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,835	2,617
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の連結グループ各社の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	22,239	6,926	11,186	5,353	45,706	1,514	47,220
セグメント間の内部 売上高又は振替高	66	89	104	0	260	502	763
計	22,306	7,015	11,290	5,353	45,966	2,017	47,983
セグメント利益	1,033	1,511	763	831	4,140	105	4,245

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,140
「その他」の区分の利益	105
その他の調整額(注)	△15
四半期連結損益計算書の営業利益	4,229

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要性が乏しいため記載を省略しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	運送事業	倉庫事業	梱包事業	テスト事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,854	7,611	12,132	5,620	49,219	1,509	50,728
セグメント間の内部 売上高又は振替高	70	89	97	1	259	504	763
計	23,924	7,700	12,230	5,621	49,478	2,014	51,492
セグメント利益	1,396	1,851	935	1,060	5,243	108	5,352

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、通関事業及び自動車の修理事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,243
「その他」の区分の利益	108
その他の調整額(注)	△15
四半期連結損益計算書の営業利益	5,337

(注) その他の調整額は、営業取引と営業外取引の消去時に生じる差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
重要性が乏しいため記載を省略しております。